

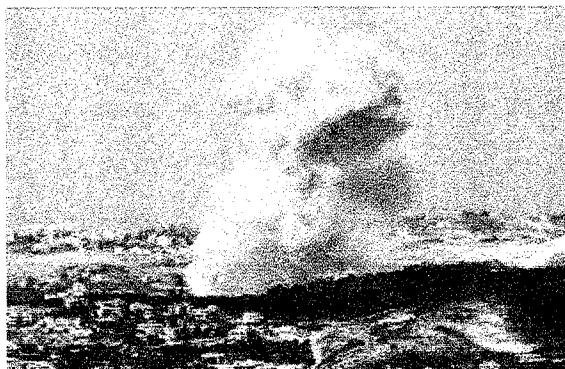
# イスラエル政府・軍によるジェノサイド阻止!

## 12.15 パレスチナ人民連帯 渋谷デモ

12月15日(日) 13:00~集会  
13:30~デモ  
渋谷区・神宮通公園



9.23 イスラエル軍、レバノン南部を空爆



6.3 イスラエル大使館弾劾行動

5.29 アメリカ大使館弾劾行動



8.29 イスラエル大使館に向けたデモ



X



ホームページ

### ジェノサイド阻止・パレスチナ人民連帯行動

杉並区下高井戸 1-34-9 03-3329-0165

## ジェノサイド阻止、パレスチナ人民虐殺弾劾!

イスラエル・ネタニヤフ政権と軍は、停戦、ガザからの撤退を拒否し、ジェノサイドを強行し続けている。ガザでは、すでに4万3000人以上のパレスチナ人民が虐殺されている。がれきの下に埋まり、また行方不明になっている人民はさらに膨大にいる。ヨルダン川西岸においても、入植・支配が続き、数百人もの人々が殺害されている。徹底して弾劾する。

イスラエル軍は、「ハマスの拠点だ」と主張しながら、病院、民家、難民キャンプなどを空爆し、軍事侵攻を強行してきた。9月には、イスラエルが「人道エリア」として住民の退避先に指定していた地域（マワシ地区）を空爆した。また、イスラエル議会は、10月28日、UNRWA（国連パレスチナ難民救済事業機関）の国内での活動を禁止する法案を可決した。これにより、食料や水をはじめとした生活に必要な物資のパレスチナへの搬入・供給をストップさせようとしており、爆撃による虐殺のみならず、パレスチナ人民を皆殺しにしようとしている。

## 中東全域での戦火の拡大をゆるすな!

8月イスラエル軍がレバノン南部を空爆したのをはじめ、ベイルート郊外への空爆、ヒズボラの戦闘員が保有する通信機器にしかけた爆発物の一斉爆破を強行し、地上侵攻を行っている。この1ヶ月で、2800人以上が死亡し、120万人が難民・避難民となっている。さらに、イスラエル軍は、イラン・イエメンへの攻撃など、パレスチナのみならず、中東全域で戦火を拡大しようとしている。

そして米帝は、イスラエルへの膨大な武器の供与を継続している。

パレスチナ人民・中東労働者人民と連帯し、全世界労働者人民のの闘いと結びつき、虐殺を阻止する闘いにたちあがろう。イスラエル大使館・アメリカ大使館に抗議弾劾をたたきつけよう。イスラエルの「自衛権行使を支持」

として、ジェノサイドに加担する日帝を打倒しよう。

## 石破政府を打倒しよう!

10月27日、衆院総選挙において、自公政府は過半数割れとなり大敗した。しかし、首相・石破は、退陣することもなく、自民党の金権腐敗、裏金問題、統一教会との蜜月関係を居直り、強権的にさらなる戦争突撃をしようとしている。

石破は、改憲・国防軍の明記や、アジア版NATOの創設を主張し、集団的自衛権の行使・アジア各地での戦争への軍事介入を行おうとしている。さらに、アメリカの核兵器の共有や持ち込みの検討や日米地位協定の改定、自衛隊のグアム駐留を主張している。

この石破は、2013年の秘密保護法強行採決の過程で、多くの反対の声に対して、「絶叫戦術はテロ行為とその本質においてあまり変わらない」とブログに書き、これは撤回したものの「(テロと) 相通ずるものがある」と言い放ち、闘う者への憎悪をあらわにした。

そして、この政治過程と平行して、日米共同統合演習「キーン・ソード25」が10月下旬に強行された。自衛隊に加え、米軍、そのほか「同志国」としてオーストラリア軍、カナダ軍が参加した。自衛隊3万3000人、米軍1万2000人などが参加し過去最高の人員での実戦訓練だ。「台湾有事」をあり、これを想定した訓練を繰り返し、排外主義扇動を同時に行いながら対中国反革命戦争へと突き進んでいる。この訓練の中で、10月27日には、与那国駐屯地から離陸した陸自オスプレイが事故をおこした。日米帝国主義は、沖縄一琉球弧を最前線出撃基地として位置づけ、戦場さながらに蹂躪したのだ。絶対に許してはならない。

改憲・核武装、戦争に突撃する石破自公連合政府を打倒しよう。自国政府打倒の実力闘争・武装闘争で、国際連帯を貫き闘おう。【2024. 11. 5】